This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

1

```
(Item 1 from file: 351)
5/5/1
DIALOG(R)File 351:Derwent WPI
(c) 2001 Derwent Info Ltd. All rts. reserv.
             **Image available**
012766663
WPI Acc No: 1999-572783/199949
 Brake adjustment method for automobile braking system, e.g. brake-by-wire
XRPX Acc No: N99-422157
Patent Assignee: CONTINENTAL AG (CONW )
 braking system
Inventor: DIECKMANN T; MARON C
Number of Countries: 027 Number of Patents: 004
                                                            Week
Patent Family:
                                                   Date
                                            Kind
                             Applicat No
                                             A 19980328 199949 B
                    Date
              Kind
 Patent No
               Al 19990930 DE 1013912
                                                 19990325 199950
 DE 19813912
               A2 19991027 EP 99105974
                                             Α
                                                 19990324 200006
 EP 952060
                                             Α
                   19991124 JP 9979838
                                                 19990329 200114
               Α
 JP 11321591
               B1 20010227 US 99277377
                                              Α
 us 6193021
 Priority Applications (No Type Date): DE 1013912 A 19980328
 Patent Details:
                                      Filing Notes
                          Main IPC
 Patent No Kind Lan Pg
                      5 B60T-001/06
 DE 19813912
              A1
     Designated States (Regional): AL AT BE CH CY DE DK ES FI FR GB GR IE IT
 EP 952060
    LI LT LU LV MC MK NL PT RO SE SI
                      5 B60T-007/00
              Α
  JP 11321591
                        B60T-001/06
               В1
  US 6193021
          NOVELTY - The brake adjustment method involves altering the air gap
  Abstract (Basic): DE 19813912 A1
      between the brake pads and the cooperating friction surfaces in
      dependence on the operation of the automobile gas pedal, detected via a
      gas pedal sensor (1), with the air gap reduced in response to a
      reduction in the pressure applied to the gas pedal and/or full release
      of the gas pedal, via an electronic braking control (4).
          DETAILED DESCRIPTION - An INDEPENDENT CLAIM is included for a
      device for adjusting the spacing between the brake pads and the
      cooperating friction surfaces of automobile brakes.
          USE - The method is used for controlling the brakes independent of
      the operation of the brake pedal, in an automobile with a brake-by-wire
          \mathtt{ADVANTAGE} - The method allows the brakes to be adjusted or
      braking system.
       controlled independent of the operation of the brake pedal, for
           DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows a block diagram of a
       fail-safe braking.
       brake adjustment device.
           Gas pedal sensor (1)
           Electronic braking control (4)
   Title Terms: BRAKE; ADJUST; METHOD; AUTOMOBILE; BRAKE; SYSTEM; BRAKE; WIRE;
     BRAKE; SYSTEM
   International Patent Class (Main): B60T-001/06; B60T-007/00; B60T-013/66
   International Patent Class (Additional): B60T-007/06; B60T-008/00;
      B60T-013/74
    File Segment: EPI; EngPI
               (Item 1 from file: 347)
     5/5/2
    DIALOG(R) File 347: JAPIO
    (c) 2001 JPO & JAPIO. All rts. reserv.
    METHOD AND DEVICE FOR ADJUSTING OR CHANGING CLEARANCE BETWEEN BRAKE LINING
```

AND FRICTION FACE OF BRAKE OF VEHICLE

PUB. NO.:

11-321591 A]

PUBLISHED:

November 24, 1999 (19991124)

INVENTOR(s): DIEKMANN THOMAS

MARON CHRISTOF DR

APPLICANT(s): CONTINENTAL AG

APPL. NO.:

11-079838 [JP 9979838] March 24, 1999 (19990324)

FILED: PRIORITY:

19813912 [DE 19813912], DE (Germany), March 28, 1998

(19980328)

INTL CLASS:

B60T-007/00; B60T-007/06

ABSTRACT

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a method and a device for adjusting clearance to a size to be overcome first until it is adapted to braking force when a brake is applied and preventing the time for overcoming the clearance, braking time and braking distance from being increased. SOLUTION: A clearance is changed in response to the action of an accelerator pedal, and the clearance is decreased when the pressure of the accelerator pedal is reduced or the accelerator pedal is released. A brake control/brake adjustment section 4 processes the data or signal on the operation state of the accelerator pedal so that brake actuator 5 reduces the clearance when the pressure of accelerator pedal is reduced or the accelerator pedal is released in this device.

COPMRIGHT: (C) 1999, JPO

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出限公開番号

特開平11-321591

(43)公開日 平成11年(1999)11月24日

	體別記号	. FI		
(51) Int Cl. 6	Charten 4	B60T	7/00	Α
B60T	7/00	Buvi	•	E
	7/06		7/06	Ŀ
	£7.00			

審査請求 未請求 請求項の数12 OL (全 5 頁)

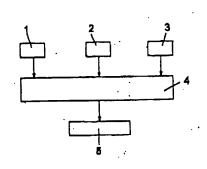
(21)出職番号	特数平11-79838	(71) 出顧人	390040431 コンテイネンタル・アクチエンゲゼルシヤ
(22)出顧日	平成11年(1999) 3月24日		75 CONTINENTAL AKTIENG
(31) 優先権主張番号 (32) 優先日 (33) 優先権主張国	19813912:8 1988年9月28日 ドイツ (DE)		ESELLSCHAFT ドイツ選邦共和国、30165 ハノーパー、 ヴアーレンヴ アルター・ストラーセ、9 トーマス・デイークマン ドイツ選邦共和国、30982 パッテンゼン、 ダーレメル・ストラーセ、4 クリストフ・マロン ドイツ選邦共和国、93128 レーゲンシュ タンフ、ベルクアッカーヴエーク、14 井理士 江崎 光史 (外3名)

(54) 【発明の名称】 乗物のプレーキのプレーキ・ライニングと摩擦面の間の空隙を調整または可変する方法と装置

(57)【要約】

【課題】 ブレーキを操作する時にブレーキ力に順応するまで最初に克服しなければならない大きさに空隙を調整し、この空隙の克服が時間を費やし、制動時間や制動距離を大きくすることがない方法と装置を提供する。

【解決手段】 ここに提唱する方法は、空隙をアクセル・ペダルの操作に応じて可変し、アクセル・ペダルの圧力を低減したりアクセル・ペダルを離した時に空隙を減少させる。またここに提唱する装置は、アクセル・ペダルの圧力を低減させた時やアクセル・ペダルを離した時にブレーキ・アクチエータ5が空隙を低減するように、ブレーキ制御・ブレーキ調整部4がアクセル・ペダルの操作状態に関するデータまたは信号を処理する。



(2)

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ブレーキ・ライニングに対して制御・調整可能な昇降と復帰の過程により乗物のブレーキの摩擦面とブレーキ・ライニングの間の空隙を調整したり可変する方法において、空隙をアクセル・ペダルの操作に応じて可変し、アクセル・ペダルの圧力を低減したりアクセル・ペダルを離した時に空隙を減少させることを特徴とする方法。

1

【請求項2】 アクセル・ペダルを再び操作した時、あるいはアクセル・ペダルへの圧力を再び高めた時に、ブ 10レーキを操作することなく、既に行われた空隙の低減を取り消すことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項3】 空隙の低減はアクセル・ペダルの圧力の 一定の低減に応じて導入されることを特徴とする請求項 1または2に配載の方法。

【請求項4】 空隙の可変は車速に応じても行われ、車 速が大きくなると空隙を減少させることを特徴とする請 求項1~3に何れか1項に配載の方法。

【請求項5】 空隙は、一定の車速以上の時、および車 速の上昇と共に調整可能な最小値まで少なくともほぼ連 20 続的に低減することを特徴とする請求項4に記載の方 法。

【請求項6】 アクセル・ペダル・センサ (1) から出力する電気信号と、場合によって、速度センサ (3) から出力する電気信号を処理し、電気機械的に動作するブレーキ・アクチエータを制御するブレーキ制御・ブレーキ調整部 (4) によりこの方法が行われることを特徴とする請求項1~5に何れか1項に記載の方法。

【請求項7】 ブレーキ・ペダル・センサから出力する電気信号と、場合によって他のセンサから出力する電気 30 信号を受け取り、処理し、電気機械的に動作するブレーキ・アクチエータを作動させるブレーキ制御・ブレーキ・調整部を用いて乗物のブレーキの摩擦面とブレーキ・ライニングの間の空隙を調整したり可変する装置において、アクセル・ペダルの圧力を低減させた時および/またはアクセル・ペダルを離した時にブレーキ・アクチエータ (5) が空隙を低減するように、アクセル・ペダルの操作状態に関するデータまたは信号をブレーキ制御・ブレーキ調整部 (4) により処理することを特徴とする装置。

【請求項8】 ブレーキ制御・ブレーキ調整部(4)は アクセル・ペダルの圧力の一定の低減に応じて空隙の減 少を行うことを特徴とする請求項7に記載の装置。

【請求項9】 他のセンサとして速度センサ(3)を有し、このセンサのデータあるいは信号は、ブレーキ制御・ブレーキ調整部(4)内で、速度が早い時にブレーキ・アクチエータが空隙を低減するように処理されることを特徴とする請求項7または8に記載の装置。

【請求項10】 空隙の低減は一定の速度以下でセット されることを特徴とする請求項9に記載の装置。 2 【請求項11】 アクセル・ペダルの操作状態に関する データあるいは信号は自動車のアイドリング・スイッチ から出力することを特徴とする請求項7~10の何れか 1項に記載の装置。

【請求項12】 アクセル・ペダルの操作状態に関する データあるいは信号はアクセル・ペダルの電気操作部か ら出力することを特徴とする請求項7~10の何れか1 項に記載の装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】この発明は、ブレーキ・ライニングのために調整・制御可能な昇降と復帰の過程により乗物のブレーキのブレーキ・ライニングと摩擦面の間の空隙を調整したり可変する方法に関する。

【0002】 更に、この発明はブレーキ・ペダル・センサから、および、場合によって、他のセンサから生じる電気信号を検出して処理するため、および電気機械的に動作するブレーキ・アクチェータを作動させるためのブレーキ制御・ブレーキ調整部を有する乗物のブレーキのブレーキ・ライニングと摩擦面の間の空隙を調整または可変する装置にも関する。

[0003]

【従来の技術】近年、自動車、特に乗用車に対して電気機械ブレーキ装置、所謂ブレーキ・バイ・ワイヤ式(Brake-By-Wire-Typ)のブレーキ装置が提案され、更に繰り返し開発されている。この種のブレーキ装置では、ドライバーのブレーキ・ペダルへの足の力の作用をセンサで検出し、電気信号に変換してブレーキ・アクチエータに与える。自動車の各ホイールにはこの種のブレーキ・アクチエータが付属している。このアクチエータは、一般に電動モータにより駆動される装置によりブレーキ・ライニングに抑止力を及ぼす。その結果、このブレーキ・ライニングはホイール・ブレーキのブレーキ・ディスクに押圧される。この種の電気機械的な自動車ディスク・ブレーキ装置の実施例はドイツ特許出願公開第 40 21 5 72号明細書により周知である。

【0004】自動車ブレーキのブレーキ・ライニングと 摩擦面の間の空隙を電子制御で調整することができる冒 頭に述べた種類の方法および装置はドイツ特許出願公開 40 第 44 33 377号明細書により周知である。従って、この 方法と装置はブレーキ操作期間の外でブレーキ・ライニ ングと各摩擦面の間の一定の空隙を調整できるブレーキ 操作・ブレーキ制御部の使用の下に動作する。この場 合、一方でブレーキを全くかけないためホィールを無拘 束に回すため、また他方で、必要な場合、急激にブレー キをかけるため、昇降過程を必要な程度のみ行うよう に、昇降と復帰の過程を最適にすることが特に大切であ る。ブレーキ・ライニングを各摩擦面から持ち上げると 残留駆動モーメントを減らし、従ってブレーキ・ライニ ングの磨耗も低減する。更に、このようにして乗物の燃 3

料消費も低減する。ブレーキ・ライニングを各摩擦面から持ち上げることは、逆方向に電気的に駆動されるサーポモータにより行われ、このサーボモータは通常の運転ではブレーキを駆動するためにも使用される。ブレーキ操作・ブレーキ制御部の機能は、エンジンを始動させる毎に機械的に移動させるべきブレーキの部品を簡単に実行できるように保持するため、小さな値だけ空隙を規則正しく往復調整することにある。更に、漏れている時、液体の膜を逃れるため、ブレーキを規則正しく、短時間に、しかもドライバーに感知できないように僅かに操作10することが用意されている。

【0005】この周知の方法により、あるいはこの周知の装置を用いて、実際に行うブレーキの完全な解放の基本機能を優先的に保証するべきである。それ故、ブレーキを操作する時にブレーキカに順応するまで最初に克服しなければならない大きさに空隙を調整している。この空隙の克服は時間を費やし、制動時間や制動距離を大きくする。

[0006]

【発明が解決しようとする課題】それ故、この発明の課 20 題は、上記の難点を排除するように、周知の方法および 周知の装置を更に改良することにある。

100071

【課題を解決するための手段】上記の課題は、この発明 の方法より、空隙の大きさをアクセル・ペダルの操作に 応じて可変し、調整し、その場合、アクセル・ペダルの 圧力を低減したり無くして空隙を低減することによって 解決されている。

【0008】更に、上記の課題は、この発明の装置により、アクセル・ペダルの圧力を低減するおよび/または 30 アクセル・ペダルを離すと、ブレーキ・アクチエータが空隙を低減するように、ブレーキ駆動とブレーキ制御部がアクセル・ペダルの操作状態に関するデータあるいは 信号を処理することによって解決されている。

【0009】この発明による他の有利な構成は特許請求 の範囲の従属請求項に記載されている。

[0010]

【発明の実施の形態】上記構成により、操作したアクセル・ペダルをブレーキ・ペダルの操作に切り換える時に必要な時間は空隙に打ち勝つために利用されるので、ブ 40レーキ・ダルを操作した時に直ぐ制動作用が生じることを確実にする。アクセル・ペダルの圧力を下げるか、ドライバーが足をアクセル・ペダルか完全に離すなら、空 際が減少するので、何れにしても、機能はブレーキ・ペダルの操作に無関係になる。

【0011】この場合、ブレーキ・ペダルを小さく操作 フレーキ・ペタルの操作をセンサで模由し、適当なしてやりくりするなら、より大きな空隙に調整されることに注意すると望ましいものである。それ故、この発明 ロ他の構成によれば、ブレーキ操作を導入することなく アクセル・ペダルを再び操作するか、あるいはアクセル 50 ニングをブレーキ・ディスクにその都度押圧する。

・ペダルの圧力を再び高めるなら、既に行った空隙の低 減を取り消す。

【0012】他方、アクセル・ペダルの圧力が僅かに低減しても、空隙の低減とならなくても有利である。それ故、この発明の実施限様では、空隙の減少がアクセル・ペダルの圧力を一定値に下げることに応じて導入される。

【0013】 この発明による方法の他の実施閣様では、 空隙の可変が車速に応じても行われる。その場合、車速 が大きいと、空隙を低減させる。これも信頼性を高める 処置である。

【0014】これに関連して、一定の車速を越え、しかもこの車速の上昇と共に空隙が最小の調整可能な値まで 少なくともほぼ連続的に低減するなら有利でもある。

【0015】更に、この発明による方法は、アクセルペダル・センサから出力し、速度センサに由来する電気信号を処理し、電気機械的に動作するブレーキ・アクチェータを制御するブレーキ制御・ブレーキ調整部により実施される。

0 【0016】この発明による装置も、ブレーキ制御・ブレーキ調整部がアクセル・ペダルの圧力を一定に低減させることにより空隙の低減が行われるように構成されている。

【0017】 更に、この発明による装置は他のセンサとして速度センサを保有し、このセンサのデータあるいは信号は速度が高い時にブレーキ・アクチェータが空隙を少なくするようにブレーキ制御・ブレーキ調整部内で処理される。その場合、この装置は一定速度以下で空隙を減少させるように動作すると有利である。

【0018】この装置のブレーキ制御・ブレーキ調整部内に入力されるアクセルペダルの操作状態に関するデータあるいは信号は、自動車の中にある機器から出ていると有利である。この機器はアイドリング・スイッチであるか、あるいは適当に装備された自動車ならアクセル・ペダルの電気操作部である。

[0019]

【実施例】以下、この発明の基本機能のブロック図を示すただ一つの添付図面(図1)に基づき、この発明の他の特徴、利点および詳細をより詳しく説明する。

[0020] この発明による方法およびこの発明による 装置は、ブレーキ・バイ・ワイヤ式の電気機械ブレーキ・システムを備えた乗物に対して使用される。このブレーキシステムは各ホイールに対してこのホイールに付属 するブレーキ・アクチエータを保有する。既に上に説明したように、この種のブレーキ装置の基本的な機能は、ブレーキ・ペダルの操作をセンサで検出し、適当な方法で電気信号に変換するものである。これ等の信号はブレーキ・アクチェータに導入され、このアクチエータは、例えば電動モータで駆動する装置によりブレーキ・ライニングをブレーキ・ディスクにその都度押圧する。

(4)

5

【0021】ブレーキ・バイ・ワイヤ式の電気機械ブレ ーキ・システムでは、 ブレーキ・ライニングが、 例えば 上に説明したドイツ特許出顧公開第 44 33 377号による 従来の技術から周知のように、ブレーキ・ペダルを操作 しない時にブレーキ・ディスクにより引き戻され、それ によりブレーキ・ライニングとディスク・ブレーキの摩 擦面の間に一定の空隙が生じる。

[0022] この発明によれば、ブレーキ・ペダルを操 作しない場合、ブレーキシステムがアクセル・ペダルを 操作していると音う情報を受け取ると、基本的に利用で 10 きる最大の空隙まで大きな空隙となる。しかし、大きく なった空隙は、ドライバーがその時ブレーキ・ペダルも 操作しているか否かに無関係に足をアクセル・ペダルか ら離すと直ぐ小さくなる。従って、操作しているアクセ ル・ペダルから操作するブレーキペダルに切り換えるた めに必要な時間は空隙に打ち勝つために利用されるの で、ブレーキ・ペダルを操作すると直ぐブレーキ作用と なる。

【0023】図1に示すブロック図から分かるように、 アクセル・ペダル・センサ1はアクセル・ペダルを操作 20 しているか否か、また、場合によっては、アクセル・ペ ダルに加わる圧力が大きくなったか小さくなったかを確 認する。アクセル・ペダル・センサ1としては、アクセ ル・ペダルを機械的に機能させる場合、アクセル・ペダ ルを操作したか否かの情報のみを出力するアイドリング ・スイッチが使用される。新規な乗物は、アクセル・ペ ダルへの圧力を高めるか低めるかの情報も出力する電気 アクセル・ペダル操作部をしばしば利用する。 ブレーキ ・ペダル・センサ2は、ブレーキ・ペダルを操作してい るか否かおよびどの程度操作したかの情報を出力する。 個々のセンサ1と2から到来する情報は、電気信号とな っているか、あるいは適当な方法でそのような情報に変 換され、電子ブレーキ制御・ブレーキ調整部4に供給さ れ、 ブレーキ・アクチエータ5をそに応じて制御するよ うに処理される。 既に上で説明したように、 このブレー キ制御・ブレーキ調整部4はアクセル・ペダルを操作す ると、大きくなった空隙に調整することを保証する。大 きくなった空隙は、ドライバーが足をアクセル・ペダル から離すか、アクセル・ペダルへの圧力を低減すると、 アクセル・ペダル・センサ1から来る電気信号を介して ブレーキ・アクチエータ5の対応する制御により低減す る。アクセル・ペダルを操作して制動する場合には、既 に小さくなった空隙により、ブレーキ・ペダルを操作す ると直ちにブレーキ作用が現れることが保証される。 ア クセル・ペダルを再び操作し、制動が生じないか、ある いはアクセル・ペダルへの圧力が再び上昇することがな いなら、ブレーキ制御・ブレーキ調整部4により適当な ブレーキ・アクチエータの駆動が行われるので、空隙が 再び増加する。

【0024】その場合、空隙が大きくなると、何れにし 50 3

ても、ブレーキ・ライニングがブレーキ・ディスクに故

6

意でなく接触することを防止するため、自由な機能性に 関する対応する信頼性に注意することが基本的に推奨さ

【0025】ブレーキ制御・ブレーキ調整部4は、アク セル・ペダルを操作する時に一定距離を越えた時にの み、大きな空隙に影響を与えるように設計するとよい。 これは、 通常の運転でしばしば生じるように、 車速の小 さな修正がブレーキ・アクチエータ 5の操作を与える必 要がないと言うことを保証する。

【0026】更に、車速センサ3は実際の車速とその変 化に関するデータを出力し、これ等のデータは、車速が 早い時に、制動の特に早い応答を保証するため、基本的 に空隙を幾分小さくし、これに反して、車速が遅い時 に、ここでもブレーキ・ライニングとデンスク・ブレー キの摩擦面の間の故意でない残留摩擦を防止するため、 空隙を同じ程度の大きさに維持するように、ブレーキ制 御・ブレーキ調整部4で更に処理される。

[0027] ブレーキ・アクチエータに関する限り、例 えば空隙を狭めたり広げるブレーキ・ライニングを操作 するための電気機械サーボモータを使用するこのアクチ エータの機能と構成は周知のように行われる。

[0028] ドイツ特許出願公開第 44 33 377号明細書 による従来の技術から周知のように、ここでも乗物は車 両データ (車両バスデータ) を表示する手段を利用す る。その場合、これ等のデータは、例えば回転数あるい はフロントガラス駆動信号等に関するデータである。ブ レーキ・アクチータは更に、および通常のように、普通 の制動プログラムABS, ASR, FDR等によっても 操作できる。

【0029】説明した実施例では、空隙の大きさは剥き 出しの制御部により可変され調整される。これは正に非 常に実用的な解決策である。更に、乗物の各ホイールの ブレーキ・ライニングとブレーキ・ディスクの間の実際 の空隙を検出する間隔センサによる個別制御部も設けて あるが、これは大きな機械的および電気的な経費に結び 付く。

[0030]

【発明の効果】以上、説明したように、この発明の方法 および装置により、ブレーキを操作する時にブレーキカ に順応するまで最初に克服しなければならない大きさに 空隙を調整し、この空隙の克服が時間を費やし、制動時 間や制動距離を大きくすることはない。

【図面の簡単な説明】

【図1】 この発明による基本機能のプロック図を示 す。

【符号の説明】

アクセル・ペダル・センサ 1 .

ブレーキ・ペダル・センサ

速度センサ

(5)

特開平11-321591

ブレーキ・アクチエータ

【図1】

